



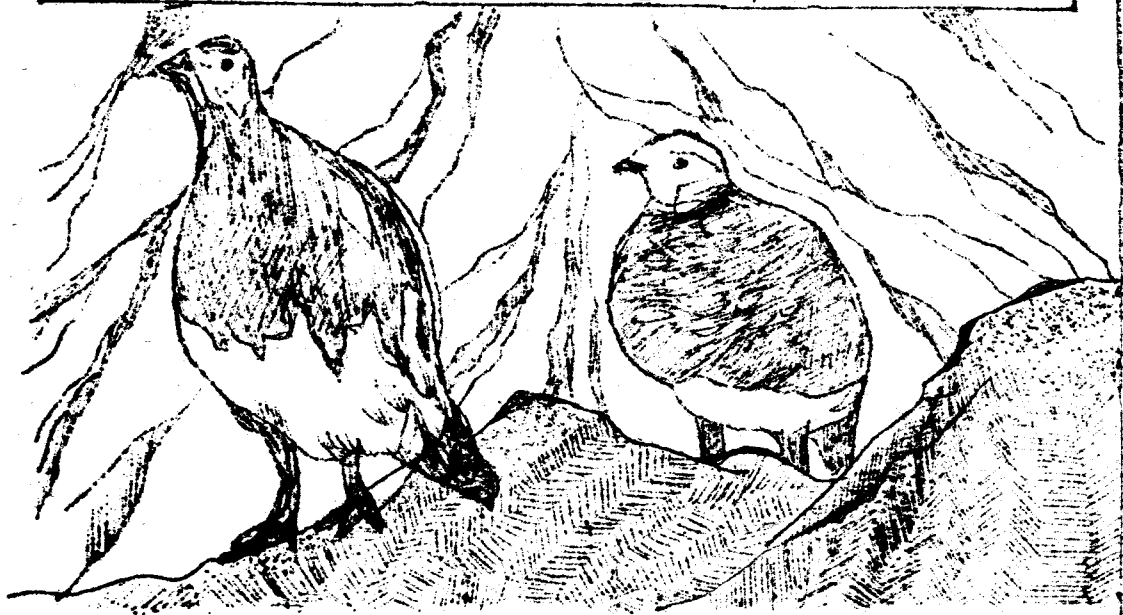
鳥

1982.1

38号

上越市車本町

5月7~38



1981.11.21~23

八方尾根~

唐松岳

大島、古木、栗原、佐久間
井浦、上石、青柳、岡田(山)

11/22. 稜線対峙. 吹雪

リフトが刺さつたので出発したものの、吹雪が激しく
本まじり木め、避難小屋にて休むことになる。

あんなに早く静かになると思ったり冗談言ってるうちに
1時間たつた。晴れを見ることが出来た。

12:30

八方池めだに千々千々登る。たくさん吹雪が激しい。
尾根に出たあたりで最高!! 目の前までくら...

それともうす"しっかりまぶたをおろしてはるんだから。

"コラッホヤン"の事でハッとおれにさえる。大島さんと
古木さんに助けられ気がついた。危なくガクに落ち
そう。思いつくようにする

凍傷にならんように顔を動かさずと言われ 動かしな
と何回もわめく。

14:00 八方池道標あたりに着く。

"もう登るのやめとさ、このリーダ"の指示で下山

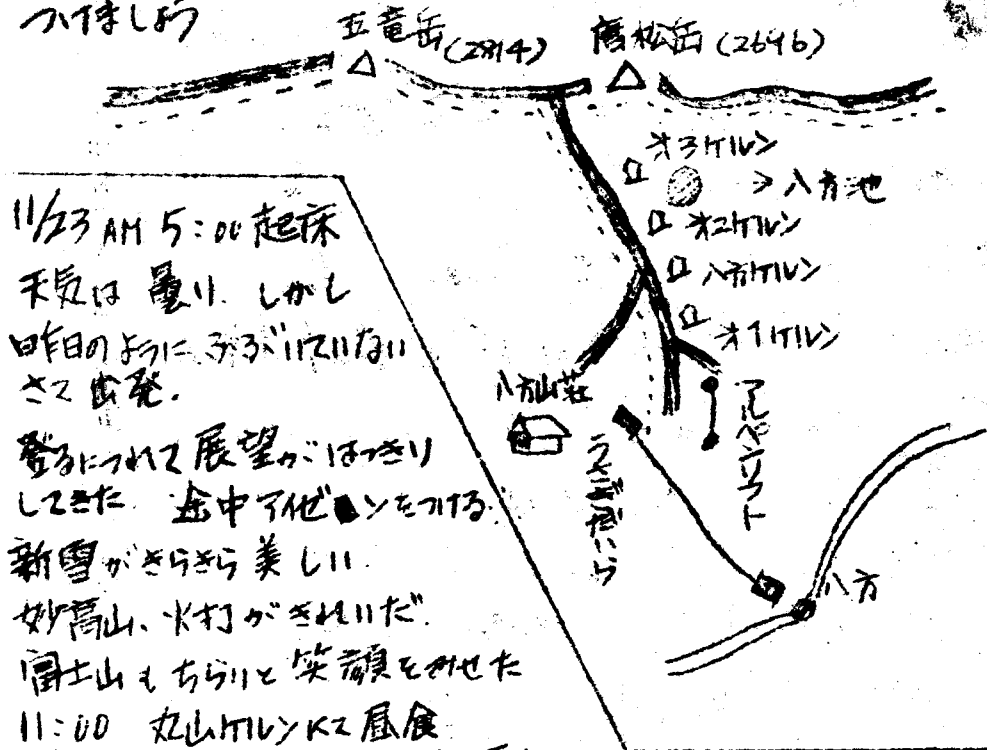
ネット設置。中にはいつてとつづく。16:00 さあ

雪の上でネットをはるのは初めてなので面白。エスキモー
みたいだ"はあ

夕食準備、お好みやきとつても美味しかったです。

桑原さんの夕食湯ごころはおいしいわ。だけど不思議なところ、どうして二回お湯を沸かしたのか？ 今度はよく沸かしてあげよう。

井浦さんおんががふくむてきたらとたんにガス爆発はじめる。テントの中はまさに酸欠寸前。ガス突出事故に近づく予感。



11/23 AM 5:00 起床

天気は曇り。しかし

昨日の夕方にふくむてきたらとたんにガス爆発はじめる。テントの中はまさに酸欠寸前。ガス突出事故に近づく予感。

登るにつれて展望がはつきりしてきた。途中で他登山者を見る。

新雪がきらきら美しい。

妙高山、水打がきれいだった。

富士山もちらりと笑顔を見せた。

11:00 丸山HIVリンクで昼食。

早々に引上げようというので下山。

アゼンソールを歩くとついにつかつかかりけうでひやるとする。

かきまめにゆくり確実に歩くようにする。

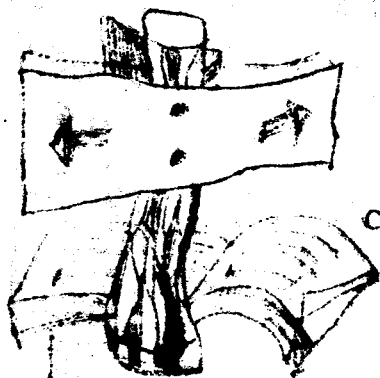
12:30 テント撤収。景色を楽みながら、八方尾根に

別れを告げ下山した。 (岡田玲子・記)

(反省)

・突風がふくむてたか立性生してしまい、転落するかもしれない。冬山の恐ろしさを感じた。

・アゼンソールの未熟さ。19日に歩むばかりで凶器にたとえられた。もっと訓練せねばね!!



ちよつと
新人紹介

狩野政則

(住所) 上越市鴨島3-8-3

(生年月日) 1933. 4. 29 (血液) O型

(勤務) 北陸農政局岡川農業水利事業所

自宅 TEL 24-7395

勤務 TEL 24-7394

入会当初、全日合宿に参加。本活躍の
力「おんご」が「おんご」村。よろしく!

あつ!!
日本全国民
に祝福され
たいのだ



天皇陛下が
と同じ日に
生誕された



その他祝日生誕の人には長沢総子さんがお祝い
祝の元旦生誕...

天・志

奮闘記

最終回

この登山期間～帰国

★登山期間

隊荷のほとんどが到着し、B.Cセルグガンバ氷河のアイブハレ最奥の
5.15km地点に建設予定のピッケルができたのは、おと当初の計画より20日間
以上も遅い4月の12日でした。

翌13日からは、直ちにB.Cより1所向程手前のテホ地帯の荷上げと並行して
ルートワークが開始されました。ルクタンバ氷河対岸にピッケルが建設され、C1の荷上げ
が開始され登山は順調と進行していくかと思われました……が……!! 予
定の大きな問題が持ち上がりました。

それは、固定ガイルを張りめぐらした下層アイスフェル帯が常に崩壊
しており、おと先陣が太きすぎたというのでした。

そのため僕らは、サウスバットレスから南稜へとルート変更ざるをえなかったのですが
予計20日間以上のロスの上に、更に10日間という貴重な時間と、山からぬガイル
帯の装備を失うことになってしまい、登頂が非常に困難なものとなってしまいま
した。客観的に見て、登頂失敗は、僕らの力から考え、この時
にはほぼ決まっていたとしてもおおいでしょう。

おとでも隊員は皆おと頑張りました。C1, C2を経て、サウスバットレスを
突破し、C3～C5とルートを伸ばし最終的に7.120mまで到達したの
で……!!

また、これは日本人隊員間の確執やネパール隊員との確執の中で、もたもた
到達したのですから……。

僕自身は、残念ながら、のちにC3となつた6,300m~~高さ~~地点まで登つた
あと「リタイヤ」前回同様、酸素ホケバの世話になってしまいました。
数名はつぎとわかれ、C2とBCと下山し、車にドレまで林養のため下ろさる
をえませんでした。このドレ、トホー鬮向の林養で、おかげで回復し、
5月11日の飛行機列に復帰おこることができました。

しかし……この頃からリタイヤ隊員が増えはじめ、ルン作、荷上げ等と、
チームがバラバラになりました。加之数名の隊員が林段等
内閣で、BCと下山してしまいました。

この時期は、5月20日を超え、天候はモス、7月北を見せはじめにいました。
又、ルート変更等におき、疲労の不足も明らかになりはじめにいました。
結局、5月24日夜の夜信で各キャンプに隊長お登山中止の決定が伝え
られ、この登山初の8,000m峰登程は、敗退におわりました。

★ BCと外マズ、そして帰国

5月25、6日と残った全隊員で、上部キャンプの荷下げを行つたあと、29日
僕らは5日近くにもわたつた生み横のBCをあひにしました。

1日目工事、2日目ドレ、3日目ムネ、そして4目の6月1日には、
ルン作に戻り、そして2日間の飛行機待ちのあと、わずかに40分間の飛行で、
午前10時すぎに暑い暑い……外マズに無事かえり着くことが出来ま
した。

外マズでは、隊荷の整理を行ない、3ヶ月のセリシを付けたあと、
隊は一応解散しました。個人的には、ネパール新人隊員の成績表を
つけ、タムルの登山用品店で他人装束を売つた、また土産品を買つた
しながら……そしてツクキピートロウののんびりしながら、長かた登山での
疲れをいれたあと、他のメンバーと共々15日に外マズに別れを告げました

もし、夕人のバンスリを経て17日丁度お月が満ちて、無事成田に帰り着きました。

二山に標と長がた遠征も終ったのです……。

その4 遠征を終えて今

今回もまた、前回のバンスリ同様、頂比正のことは「出来ませんでした。もしもまた、高度障害にやられし(boom)までしか登りませんでした。自分の自身の体力的精神的弱さを再認識させられた遠征でした。

しかし、二山、時間とお金とチャスを作り、自分自身をきかえ直して再度ヒマラヤへの夢を現実させたいと考えています。

二山が「二度あることは三度ある」となるか「一度目の正直」となるかはわかりませんが、あくまで自分自身が納得のいく登攀となるよう、日常のトレーニングに励んでいきたいと思います。その為にも国内でもリードな登り方を実践していきたいと思います。

また、諸条件の制約の中で、もし山に登らずともネパールという国を訪れてはみたいと思っています。

将来、新緑連連 稜線のそびえ立つ山の中から、国内の山だけでなく、海外の山々をも目標とするクライマーが数多く生まれてくることを願っています。

— 八橋 秀規 —





星山にアタック!!

明星山という名は、岩登りを始めてからいく度となく聞かされてはきましたが、距離的に遠かたことなどから、先の岩壁の雄姿すら見たことありませんでした。

ところが、この地では剣ヶ谷川以上に、ホビュラーな岩山として君臨し、クライマーの良き道場となつてゐることを聞き、驚かされました。

とあれ11月15日、今年最後のアクセスと言うことで、吉木氏に御案内を願いました。

先週に街中で雪が降つたことから、雪の状態が心配されましたが、南壁の対岸にたどりかたみるとまだ小滝川は紅葉に染められた秋山の角残をとどめていました。

P6南壁といわれる岩壁は、左右をそれぞれ左岩稜、右岩稜にはさまれ、中央の左一スには、無数のルートが見受けられ、1見午の切れぬような程の固い岩を連想させます。

ところが、数々のぬきす東稜は、よほどなもろく、よくに取付までのルンゼが要く、何度もしやりとさせられました。

考えてみれば2年前の夏山で剣ヶ谷に行つて以来の岩登りでしたが、良きパートナーに恵まれ、快適な岩登りをするこゝができました。

登攀を終え、再び南壁の前に立つと、別パーティが中央のフェースに登つてゐるのが見えます。セカンドがやっぱりやっぱり登つて行きます。

次のホールドをさがします。スダースに足をのせ、どいつと上ります。

僕はどんな彼らを うらやましく思っているから見つめます。
それに對し、僕もこのコースの真中をどんなスタイル
でもよいかから登ろうと誓いました。

おれ

1987. 11. 25

(佐久間務記)

☆ J-スタイル ☆

9:30 出発 ~ 9:45 ルンデ"取付 ~
~ 10:30 東稜取付・登山開始 ~
~ 12:30 登山終了 ~ 14:30 帰着



行者小屋にはもうカラフルなテントが11つは11 咲11
11た。もう今日は31日。早くテントに入ってローソクを
たいて夕食をすまして 3111は1111 星を酔11はらて
赤くした顔だけテントから出して 赤い寒11なあ
今日にもうねよう。

朝11かた。今日は正月 1111正11に11た11か11あ
じんぜん正月らしくな11 中山尾根のぼれるか11あ
尾根。取付にはもう3.4F-テ11が11て 順11を待11て
11た。僕達3人11ザイルを片11手に 寒11が11た11 タバコを
す11ながら 2時間11を待11て 11じ11のぼ11り11はじめた。

11の岩、11のな厚11手袋11で11じんぜん11は11て 登11れるか11あ
あー落ちてしまった。死1111なあ 11つ11は11るの
やめよう。帰11らう。みんな11こと11思い11ながら 登11り11あ11て
あーよかった よかった。また登11りに11こ11よう
今度はもっとむずかし11所11に 行11らう11と11思う。

今日は2日 昔の友達が新年会やるって11わ11て11た11なあ
みんなどうして11るか11なあ
今日もまた清水さん、佐久間さんに11つ11ら11れて 横11岳11山11心
11に11出11かけた。

昨日11と同じ順11を待11らう。今日の岩は簡単に登11れる
な11と11思11い11又11登11ら11ら11じんぜん11う11ま11く11か11な1111。
下11に11見11ると11ま11く11高11い11。死111111なあ1111。
あ11れ11また11ある11。このクラックは どのま11まで11続1111て1111る
のか11なあ 尾11か11ミ11シンを11ら11み11はじめた
登11り11あ11て11 また11今日11も11よ11かった 11よ11かった
今日はきのうよりも満足だ。帰11りに 赤11岳11石11室11に
寄11って11タバコと11ジュースを11飲11んだ。あ11い11しかった。
もうあしたは下山 早く帰11らう。

今日入11岳11から帰11って1111週11間11た11た。行者小屋のテントは
居11心地11が11よ11かった。キジ場もよ11かったし1111。
あ11る11こ11に11あ11る113日11くら11い11た11か11った11なあ
今夜はもっと長く山に11た1111た1111なあ
山から帰11ると1111つ11も11と11山11に11た11か11った11なあ11と
思11って11し11らう

ナリ

< 正月合宿に参加して >

長沢 紀子

12月30日 朝 私は、ドキドキしながら出た。
昨年の夏以来 自分自身の気持ちもさる二つから
同僚の人々との戦々恐々としたトラブルの中を 通り
抜けたかに ニミズキさんだとの実感が 私の胸は
いつかおにになった。冬山は もちろんのこと 春によつて
身軽年始に山へ行くと。私に注がれる人々の
手ざしは 奇巧な、慣れ。

父「紀子、どこへ行くんか？」

母「山」

父「ヤ、ヤ、ヤマへ行く!？」

父は 涙のこぼれが出ていた様子だ。母は 以前
から 山へ行くと 浮腫みかきかきだったが、父には
お茶まぎれに知らせたのだった。

バカな娘をお許し下し

何回かの山行で パッキンがし ぬれに 上手に 行った様で
食料の 共同装備の 荷分けが 出来た!! と 気分が のらた!!
このころが 寒く せになつて しまった。寒からと たこさん着
込んで コロコロに 行った。家を出る前 冷酒を コップ
一杯 飲んだ 馬に 着いたから ワンカッポを 1本。

のトナーだと思わせるかもしれないが、それでも寒かった
なあ。

寒さにはいい強いはずなのに、テオの中、シュラフの中
は寒くて 眠れない。吐く息がシュラフにぶつかリ
氷ってしまふ。

下界では「口が寒い」というよりは頭のあかしくしか
言わないでいら。

鼻毛は息を吐く時、しなしなとこぼれるが、すくむと
とたんにバリバリと氷る
マユ毛、マツ毛はもろろんカミの毛も氷る。

高田では「ブル子も」やだあ 浦島太郎の子に
変身したあー、（ほんとう？ ウッソォー！

寒さには 岡目姉あんの氷に酒をのませたのです
小松山荘でトコリ酒を買ひ、出口の水のみ場で
手を洗おうとした 其の時、地面が氷って
すべってトクリをガッちゃん... ああてつたなあ。

何かに山荘のヤジさんが店の前に水をまいて
おきかかった。あかあか 商売上手ですなあ。
蕎麦、お茶が、無料分けた... ??

おかしでも姉あんなは下山するとき何かある 思ひおせば
云々の3月 米山登山の時のドロコ騒動。

今日は何と名前をつけおかな？

1982年、元旦、みんなで踏みしめた 赤岳の頂上
は 全くすばらしいものだった。

それから 横岳、そして 硫黄の小屋でひとやすみ。

新年のスタート、私と私のバースデイにふさわしく

硫黄が私を歓迎してくれたのでしうか？

バチエをけるかに越える大キジを打たすキリ
さしやが。硫黄の「黄」の字に何か通じるものが
あったのでしよう。硫黄岳にはアフリカの「ランドキエロン」
を思わせる断崖が光り輝いている。

アミダの北後、手刈りの冬景色、木々にかた雪の白さ
と青空、粉雪が光にキラキラとかがやき舞い降り
流れてゆく。滝が光反照、氷に輝いているのだ。まるでヒスイ
の様。富士の美しい姿、諏訪湖など……etc.

よくよく登ってみる景色は苦勞しただけ感動も大きい
二枚にははなして雑誌の口絵を見るのもいいけれど
私は本物の元々ありと想うのです。

冬の八ヶ岳山行については早くから自分自身の気持ち
をかけたおいておいたと今に改めて思う。

食料は、質量ともにうまかった。食料担当としては
「十分満足」の気持ち。

二が山の家では片が人でなく無事全員行ってきた。

今の原稿を書きながら見ると出すと感動がじわじわ
とわいてくる。最初で最後だからと言ってみても

秋行事はいい。又、キヤンとか「おれは」ぜひ行きたい
と想う。

オワリ

Q うんち・おしこ・放屁の具合は？

A まだ おんち ずいぶん (変な質竹おんちも 有り)

Q ベースキャンプの生活は？

A 水場が少しと苦労しましたね。

Q 寝どろりか 道行しましたか？

A 順調でした。

Q 日本の誰を思いましたか？

A ちいして日本のことおんちが 軽いなあ じんもんさね...
ツギツギのちいして おんちおんちも ね。

Q 一番苦しかったこと、楽しかったことは？

A 登山が1番好き O₂が 思いましたね

下見の山で 山カヒある山の前でおんちで 山カヒ 登山、じんもん
登山が 好きの山から ちいして 楽しんで (何を 考えているんか？)
登山 おんちと 登山の山に 楽しんで 思いました。

Q さうぞう、またどこかへ行きたい？ 海外の山やら じんもん 山カヒを？

A 8,000m 級の山へ行きたい。

“金と暇があればね..” 二れ ちいして 書いておんちくんや。

☆ こぶしの 菅さんの 最後に

11月13日 眠りに ちいして (くさらんから ちいして おんちか...) ちいして ちいして
無事にかえって 山カヒも、おんちさんの おかげです。

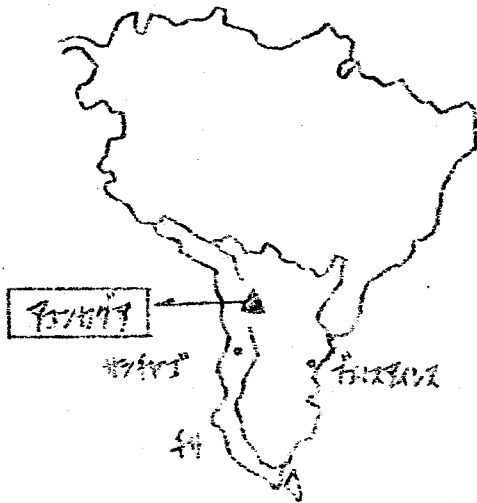
この 体験をもとに、 ますます 山行には げんもん...!! 3037!

次は ちいして ちいして

アトカグア峰 とは何かとこゝにあるのでしょうか？

おまを致します... 『これは南米大陸の南緯、アルゼンチンとチリの国境に接するアンデス山脈の最高峰であると共に、南半球の最高峰でもある。』

...という説明してもピンと来ませんか 図解をまいるでしょうか。



アトカグア

主峰 6,959 m

南峰 6,930 m

略川(堀野氏) 隊 (アトカグア登頂)

1980年、9月：1,000北(西面)に冬期単独登頂

1981年、2月：南峰のアトカグアに登頂

8月：南峰に、冬期単独初登頂成功

アトカグアの略川(堀野氏)のもとで思い立登山活動をした経験が、故郷が何れもなくなったアトカグア。

こゝんなら、ふたりの恋愛のLove 1-1を差しました。



前略 官博でございす。今アトカグアにもう4日ほどありますが、真夏の
 ため夏山で毎日ケツケツです。アトカグアの間は朝6:00頃か7:00
 9:30頃と朝早く、眠るのは12:00頃になり、起きるのは10:00頃で



伝言板

• 二波しの会事務所が、おれ見つかり
 せん... ぶれん"麓"の記... 人!!
 小遊部屋で良いのです見つけたらいい
 電報、坂を通過しては、文句はつづきぬ
 (あ、新入がほしいなあ... 7/14!)

• 去年の大衆山行(白鳥)は、無事成功しましたが、準備活動が今1歩
 でしたね。(和歌、新前、ラジオ、人びとの呼びかけなど) 新前
 今年は、1歩村人"麓"峰... びほおれせぬが、新前を先へ
 先へと村人といき、坂を利した体勢で行うにはおれせぬか?
 大衆新人は、大衆登山の中に、うもれしています(7/14)

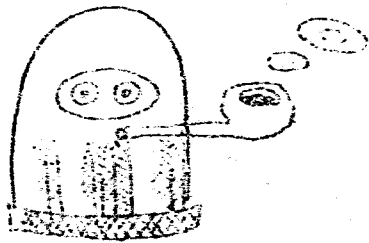
• 会員名簿の変更お知らせ

TEL 025578-7688 → 025578-2752 (曾根 彰)

TEL 24-8819 → 025578-2321 (長沢 奈子)

☆2/12(土)・14(日) 杉原スキー

☆3/1(日)・22(月) 定例山行 妙高山



はんしゅう 後記

木下トヨ子とエズと新島を廻るから早く
1ヶ月が過ぎたらしい。何となく二か月の
旅生活としてどう思われるか？ 新島に色々
事柄がいろいろある。山行をしようかと
今頃は五ヶ所の換り道へ行きたーい。現地で
どの位の計画に合わせよう。いろいろ考え
ながら行く。おもしろいか？

おもしろいから山に登りたい。
心境 誰か私と一緒に行きませんか
スキーにばかり行かなくて山へ行きたい。ネ、
山に上る貴子に愛の手を。心ある人は
誘って下さーい

木下トヨ子、エズ、新島
新島、貴子、エズ